

# ACROS

ACROS Fukuoka's Monthly Information (Classical Music, Culture and more) Magazine



2008 June

**M** usic バッハコレギウム  
ジャパン  
**C** ulture 匠の技  
**E** vent アクロス福岡  
イベントスケジュール

## 「バッハコレギウム」

バッハの名作「ブランデンブルク」を、新たな響きで堪能しよう



© Marco Borggreve



Website <http://www.acros.or.jp>



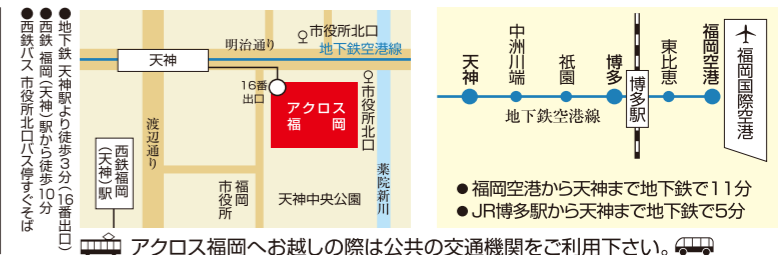
## チケット発売情報

- 6月10日(火)19:00 京劇「ムーラン〜花木蘭〜」福岡公演**  
会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥8,500 A:¥7,500  
出演/遼寧省瀋陽京劇院 主演/李静文、常東  
ディズニースタジオ「ムーラン」にも取り上げられた主人公ムーランの波乱に満ちたエピソードを描く  
(Pコード 384-330)
- 6月12日(木)19:00 バッハ・コレギウム・ジャパン**  
会 福岡シンフォニーホール  
料 S:¥7,000 A:¥5,000 B:¥3,000(学生券:¥1,500)  
指揮/チェンバロ/鈴木雅明 曲目/バッハ:ブランデンブルク協奏曲(全曲) (Pコード 283-665)
- 6月20日(金)19:00 オペラ実験工房 in アクロス福岡**  
会 イベントホール 料 一般:¥3,000 学生:¥1,500 (全席自由)  
第1部/レクチャー「狂乱、オペラの時代」  
第2部/ドニゼッティ作曲 オペラ「ランメルモールのルチア」  
※イタリア語上演、ナレーション付 (Pコード 283-673)
- 6月22日(日)14:00 スロベニア女声合唱団「カルミナ・スロベニカ」**  
会 福岡シンフォニーホール 料 A:¥5,000 B:¥4,500 C:¥4,000  
芸術監督・指揮/カルミナ・シーレック  
合唱団/カルミナ・スロベニカ (Pコード 285-742)
- 6月23日(月)19:00 高橋悠治 ピアノコンサート**  
会 イベントホール 料 ¥4,500(全席自由)  
ゲスト/波多野睦美(メゾ・ソプラノ)  
曲目/バッハ:「平均律クラヴィア曲集」第1巻から 他 (Pコード 283-713)
- 6月25日(水)19:00 九州交響楽団 第285回定期演奏会**  
会 福岡シンフォニーホール  
料 A:¥5,000 B:¥4,000 C:¥3,500 学生席:¥1,500  
指揮/小林研一郎 ピアノ/マルティン・ヘルムヘン  
曲目/ベートーヴェン:交響曲 第7番 イ短調 他 (Pコード 285-117)
- 6月26日(木)19:00 ドレスデン・フィルハーモニー管弦楽団**  
会 福岡シンフォニーホール  
料 GS:¥13,000 S:¥12,000 A:¥10,000 B:¥8,000 C:¥6,000  
指揮/ラファエル・ブリーベック・テ・ブルゴス ヴァイオリン/千住真理子  
曲目/メンデルスゾーン:ヴァイオリン協奏曲、ブラームス:交響曲 第1番 他 (Pコード 285-139)
- 7月3日(木)19:00 九州交響楽団 天神でクラシック**  
会 福岡シンフォニーホール  
料 A:¥4,000 B:¥3,500 C:¥3,000(学生:¥1,500)  
指揮/下野竜也 クラリネット/タラス・テムチン  
曲目/ウェーバー:交響曲 第1番 ハ長調 他 (Pコード 285-124)
- 7月7日(月)19:00 プラハ放送交響楽団**  
会 福岡シンフォニーホール  
料 S:¥9,000 A:¥7,000 B:¥5,000 C:¥3,000(学生券:¥1,500)  
指揮/ウラディミール・ヴァーレク  
曲目/スメタナ:連作交響詩「わが祖国」全曲 (Pコード 283-689)
- 7月12日(土)15:00 横山幸雄 ピアノリサイタル**  
会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥6,000 A:¥4,000  
曲目/シヨパン:ノクターン第20番遺作、幻想即興曲 他 (Pコード 284-436)
- 7月18日(金)19:00 九州交響楽団 第286回定期演奏会**  
会 福岡シンフォニーホール  
料 A:¥5,000 B:¥4,000 C:¥3,500 学生席:¥1,500  
指揮/井上道義 オンド・マルトノ/原田節 ピアノ/野平一郎  
曲目/メンデルスゾーン:トゥランガリラ交響曲 (Pコード 285-118)
- 7月28日(月)12:00 アクロス・ランチタイムコンサート vol.12**  
会 福岡シンフォニーホール 料 ¥1,000(全席自由)  
テーマ/弾けるマリリン! 出演/田代佳代子 他  
曲目/ハチャトゥリアン:剣の舞 他 (Pコード 281-768)
- 5月27日(火)発売**
- 8月3日(日)15:00 青少年のための一万人コンサート(I)**  
会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥1,500 A:¥1,000(大人・子ども同一料金)  
指揮&レクチャー/山下一史  
管弦楽/九州交響楽団 (Pコード 283-720)
- 8月17日(日)15:00 アクロス弦楽合奏団 第2回定期演奏会**  
会 福岡シンフォニーホール  
料 S:¥3,000 A:¥2,000 (学生各席 ¥1,000引き)  
コンサートマスター/泉山誠治  
曲目/ブリテン:フランク・ブリッジの主題による変奏曲 他 (Pコード 283-723)
- 9月15日(月・祝)12:00 アクロス・ランチタイムコンサート vol.13**  
会 福岡シンフォニーホール 料 ¥1,000(全席自由)  
テーマ/チャンG'SとLet's JAZZ  
出演/チャンG'S (Pコード 281-770)
- 9月21日(日)16:30 バーデン市立劇場「リゴレット」**  
会 福岡シンフォニーホール  
料 GS:¥11,000 S:¥9,000 A:¥8,000 B:¥6,000 C:¥4,000(学生券:¥2,000)  
指揮/クリスティアン・ボーラック  
日本語字幕・解説書付 (Pコード 283-728)
- 9月23日(火・祝)15:00 京都市交響楽団《オーケストラ・ライブ・シネマ》「街の灯」**  
会 福岡シンフォニーホール  
料 S:¥4,000 A:¥3,000 C:¥2,000(学生各席 ¥1,000引き)  
指揮/齊藤一郎 管弦楽/京都市交響楽団 (Pコード 283-735)
- 9月28日(日)15:00 九響&アジアのオーケストラ2008**  
会 福岡シンフォニーホール  
料 S:¥4,000 A:¥3,000 C:¥2,000(学生券:¥1,000)  
指揮/金聖響 ピアノ/中村結子  
曲目/チャイコフスキー:ピアノ協奏曲 第1番 変イ短調 他

### お問合せ/交通アクセス

文化観光情報ひろば…………… 092-725-9100 (10:00~18:00)  
アクロス福岡チケットセンター 092-725-9112 (10:00~18:00)  
施設利用お問い合わせ…………… 092-725-9113 (10:00~18:00)

ホームページ <http://www.acros.or.jp>



5月17日(土) 阿南 惟茂氏 (昼・夜)	7月26日(土) 酒井 啓子氏 (昼・夜)	9月20日(土) 稲川 素子氏 (昼・夜)	11月29日(土) 由紀 さおり氏 (昼・夜)
6月21日(土) 渡辺 淳一氏 (昼・夜)	8月23日(土) 辺 真一氏 (昼・夜)	10月18日(土) 服部 幸徳氏 (昼・夜)	12月14日(日) 西川 右近氏 (昼・夜)

**公開講座のお知らせ**

講師/渡辺淳一氏  
日時/6月21日(土) 夜の部18:00  
テーマ/「鈍感力」  
会場/アクロス福岡シンフォニーホール  
6月2日より事務局にてチケット発売開始  
前売り/2,500円 当日/3,000円

**受講受付** 夜の部のみ(5~12月)午後6時~午後7時30分  
会場/アクロス福岡シンフォニーホール  
受講料5~12月 個人/17,000円 夫婦/30,000円

九州市民大学 事務局 / 〒810-0001 福岡市中央区天神1-10-24 (天神セントラルプレイス6階)  
TEL:092-714-0066(代) FAX:092-714-6045  
URL <http://www.kyucc.com/index.html>

2008年度 講演会のご案内 (5~12月)

九州市民大学 事務局 / 〒810-0001 福岡市中央区天神1-10-24 (天神セントラルプレイス6階)  
TEL:092-714-0066(代) FAX:092-714-6045  
URL <http://www.kyucc.com/index.html>



# 特集

## 聴き手に感動を与える音楽創り

ここに、感動という「超自然」な現象を、「創る」という人間的言葉を使って表現したが、身近な例を挙げてみると「料理の名手が創る絶妙な味」という様な表現に似ているのではないかと思う。説明出来ない不思議な味覚を、五感を通じて経験する訳だが、実は料理人の素材に関する知識、熟練された技、そして創られた料理が視覚的に食欲をそそる盛り付けの感覚、器、食べる場所の環境雰囲気の設定などで、その味覚を演出・創作しているのと同じような事だ。

演奏者にとって、料理人がいう器は演奏会場だ。福岡シンフォニーホールでは、満席時に程よい残響があるように、音響が設計されている。少々専門的な説明になるが、残響があるという現象を奏者の立場からいうと、弱音のつもりで演奏しても大きく聞こえ、強音は濁った不透明な音になりやすい。声部間での音量的バランスも大きな課題となる。イナウンセッション(音を立ち上げる瞬間)、アーティキュレーション(各音の切り方、あるいは次の音との続け方)、そして中、低音域で演奏される旋律、和音に陰影感を付ける性格音の演奏には不利な条件となる。

しかし、演奏する場所の選択として、残響が在る会場と無い会場の選択に迫られると、大半の演奏者は前者を選ぶ。それは、自力で残響効果を持つ音を創る程難しい事は無いからだ。残響のある会場での弾き方の技を心得ている奏者は、水を得た魚の様になる。例えば、演奏家として究極の課題であり、音楽創りの原点でもある「音から音へ、どの様に移行していくか」に取り組む場合も、残響が二つの音の接着剤になる様に工夫する。弱音を残響効果に相乗して演出できれば、ピアノニッシモからフォルテッシモの幅が無限に広がる。

「味に味を重ねる」「工夫が無いと、「コク」も潤いも出て来ないと同じように、「一つの情に他の情が重なった音」でない」と感動を誘うような魅力的な音や表現は出来てこない。例えば、「力が尽きたとは言っても、諦めが付かない最後の足掻き」という心情を音で演出するには…弱音でありながら、しかし緊張感を含む音が必要だ。「心痛む失恋の虚しさ」では、同じような弱音でも、虚無感の音を創らなければいけない。

福岡のお客様に「コク」の有る音楽演奏を吟味していただくには、演奏家による丹念な仕込みと福岡シンフォニーホールという、素晴らしい器が融合して、初めて可能になる。

### PROFILE

大山平一郎(おおやま へいいちろう)  
指揮者、ヴァイオリン奏者、室内楽奏者。現在、ながさき音楽祭音楽監督。米国サンタ・バーバラ室内管弦楽団、音楽監督兼常任指揮者。カリフォルニア大学教授、ロスアンゼルス交響楽団首席ヴァイオリン奏者、副指揮者を歴任。1999年から5年間、九州交響楽団の常任指揮者。2004年から2008年には大阪シンフォニー交響楽団の音楽顧問・首席指揮者。2005年に福岡市文化賞、2008年に文化庁芸術祭「芸術祭優秀賞」を受賞。



## バッハの名作「ブランデンブルク」を、 新たな響きで堪能しよう。 バッハコレギウム ジャパン

**ヨ** ヨロッパ音楽の父親のような存在であるヨハン・セバスティアン・バッハは1685年に生まれ1750年に亡くなっている。日本で言えば江戸時代初期の、元禄、宝永、正徳、享保、元文、寛永、延享、寛延といった年号をまたいでおり、例えば井原西鶴、松尾芭蕉、近松門左衛門といった文人や徳川綱吉、吉宗などとほぼ同時代の人物である。

そう考えると、バッハが生きた時代の音楽、そしてバッハ自身が書いた音楽を研究することが、ある意味で歴史を探究するのと同じような性格を持つ事が分かって頂けるだろうか？

実際のところ、バッハの音楽の研究は今までに日進月歩という感じで、どんな楽器が使われていたのか、どんな編成で演奏されていたのかなど、様々な発見があるのだ。今回のバッハ・コレギウム・ジャパンの演奏会もそんな研究と発見から生まれたものと言えるかもしれない。

今回の話題は「ヴィオロンチェロ・ダ・スバラ」という楽器だ。「肩掛チェロ」という意味である。バッハの時代に使われていた「ヴィオロンチェロ」は現在のチェロのように足の間に挟む形で演奏されたのではなく、紐のような物を掛け、楽器を肩のあたりに固定して弾く、ちょっと大きめのヴィオラのような感じの楽器だった可能性が高い。その楽器を研究し、また実際に演奏できるような楽器を現代に蘇らせたのはデIMITRIO・バディアアロフというロシア出身の演奏家で、今回の演奏会にも参加する。

今回の曲目は有名な「ブランデンブルク協奏曲」全6曲で、これは実に様々な楽器の組み合わせで演奏される、楽しい管弦楽曲だ。フラウト・トラヴェルソ(フルートの原形となった楽器)が活躍する第5番は一番有名だが、それ以外の作品もそれぞれに個性的。



今回注目は第3番で、通常は3つのチェロが使用されるのだが、ここでチェロの代わりに「ヴィオロンチェロ・ダ・スバラ」が活躍することになる。実際のところ、私もまだその編成での演奏を聞いた事がないので、普段の響きとどんな風に違うのか分からないのだが、それだけに興味津々というところだ。

世界的に実力を評価されている「バッハ・コレギウム・ジャパン」によって、バッハの音の世界が次第に明らかにされている。その現場に立ち会い、250年以上前(ブランデンブルク協奏曲は1721年3月24日の日付でまとめられている)の世界を覗いてみたい。

(音楽ジャーナリスト・片桐卓也)

かたぎり たくや

1956年福岡県生まれ。音楽ジャーナリストとして音楽の友「モーター・クラシック」誌などに執筆を続けるほか、NHK・FM JWA V E などラジオでもクラシック情報を発信している。

お気に入りの  
**1枚**

### J.S.バッハ さまざまな楽器による協奏曲集I *concerts avec plusieurs instruments I*



演奏  
カフェ・ツィマーマン  
レーベル名  
ALPHA (フランス)  
CD番号  
ALPHA013  
ご紹介したCDは、キャナルシティ店をはじめ、HMV各店でご注文いただけます。  
HMVキャナルシティ店  
TEL 092-271-9181

古楽器によるバッハ、しかもブランデンブルクと聞いてすぐに思い出すのが、このディスクに収録された第5番の演奏。J.S.バッハゆかりのコーヒー・ハウスの名を冠したこの団体にかかる、聴き馴染んだはずの作品が、途端に眩しいほどの光彩を放ち始める。しっとりとした艶やかな弦と管のアンサンブル、それに被さるセリヌ・フリッシュの絶妙な間合いをもったチェンバロ。プレイ・ボタンを押し、

最初の一音が鳴った瞬間から聴き手はその鮮烈な響きに心地よい驚きを覚えるだろう。

この曲に限らず、ディスク全般にわたり、各パート1人ずつという最小編成で演奏されているため、各奏者がおしゃべりを楽しむかのように伸びやかな表現が聴かれるのも特徴だ。

収録は2000年と2001年。オーディオ愛好家に圧倒的支持を得るこのレーベルならではの超優秀録音。

### PROFILE

杉浦 元樹  
(すぎうら もとぎ)

1972年大阪府生まれ。現在、音楽・映像ソフトの専門店、HMVのマーチャンダイザーとして、各店舗におけるクラシックCD・DVDの販売サポート等を行っている。クラシック畑一筋、レコード業界14年目。

### バッハ コレギウム ジャパン

2008年6月12日(木)

19:00開演

福岡シンフォニーホール

[指揮・チェンバロ] 鈴木 雅明  
[管弦楽] バッハ・コレギウム・ジャパン  
J.S.バッハ：ブランデンブルク協奏曲(全曲)

入場料

S席 7,000円、A席 5,000円  
B席 3,000円(学生券1,500円)

■お問い合わせ

アクロス福岡チケットセンター(2F)

TEL 092-725-9112

今をときめくトップアーティストによせて

音楽 \* 百花繚乱

リッカルド・ムーティ、さらなる高みへ

Riccardo Muti  
リッカルド ムーティ

もう何年も前からクラシック界を牽引する名匠として活躍中だ。賛辞は尽くされていくように見える。しかし……。

もう何年も前からクラシック界を牽引する名匠として活躍中だ。賛辞は尽くされていくように見える。しかし……。

もう何年も前からクラシック界を牽引する名匠として活躍中だ。賛辞は尽くされていくように見える。しかし……。

もう何年も前からクラシック界を牽引する名匠として活躍中だ。賛辞は尽くされていくように見える。しかし……。

もう何年も前からクラシック界を牽引する名匠として活躍中だ。賛辞は尽くされていくように見える。しかし……。

もう何年も前からクラシック界を牽引する名匠として活躍中だ。賛辞は尽くされていくように見える。しかし……。

もう何年も前からクラシック界を牽引する名匠として活躍中だ。賛辞は尽くされていくように見える。しかし……。

もう何年も前からクラシック界を牽引する名匠として活躍中だ。賛辞は尽くされていくように見える。しかし……。

もう何年も前からクラシック界を牽引する名匠として活躍中だ。賛辞は尽くされていくように見える。しかし……。



▶九響メンバー◎インタビュー

第24回ゲスト 内藤 桂子 さん / 第2ヴァイオリン 李 軍 さん / 第1ヴァイオリン

「ヴァイオリンをはじめたきっかけは？」

内藤さん:父がクラシック好きで、中でもヴァイオリンが好きだったので、子供に楽器を習わせたいという想いがあったようです。周りにヴァイオリンを習っている子がいなかったのが嬉しい反面、練習は大変でしたね。転勤族であちこち引越しをしたのですが、その度にちゃんと新しい場所でも父が先生を見つけてきてくれましたね(笑)

李さん:僕の場合も母の音楽好きが影響していると思います。6歳の誕生日に何かプレゼントを買ってくると近くのデパートに行ったのですが、その時ヴァイオリンを薦められて「面白そう」と思った

のがきっかけです。少し前にNHKで「北京ヴァイオリン」という中国ドラマが放送されていましたが、両親が田舎で一生懸命ヴァイオリンの先生を探す場面や子供をヴァイオリニストにしたいと思う親の想いなど、自分の姿ととても似ていると感じました。

「お二人が九響に来た経緯は？」

内藤さん:私は大学を卒業する段階になって初めてプロになろうと意識した気がします。福岡が地元ですから、福岡で音楽を続けていく方法として九響のオーディションを受けようと思ったのはごく自然な流れでした。

李さん:僕は北京中国放送オーケストラに所属していたのですが、当時留学生として長崎から来ていた今の奥さんと結婚し、休職して来日していた時に九響のオーディションのことを聞きました。その頃日本に住むとは正直考えていなかったのですが、若さでしょうね、全く福岡のことも九響のことも知らずに「何とかなるだろう」という気持ちで入団して、いつの間にか、もう12年です(笑)

内藤さん:李さんは日本語も九響に入って覚えまして(笑)

李さん:でも東京に行った時、僕の日本語は「九州弁」と言われたのはショックでした(笑)。内藤さんには入団当初からよく面倒をみてもらいましたね。



「お二人が目指す九響とは？」

李さん:海外と比べると、日本は音楽や芸術に対する社会的認識が低いと感じることがあります。例えば福岡とホークスの関係のように、都市とそこに根付くオーケストラとして、九響が人々にいかに身近に感じてもらえるか、いつも考えています。内藤さん:ヨーロッパでは生まれながらにして生活の中に音楽がある環境が自然で、小さな町にもオケがあり、町の一人ひとりがそれを支えているという意識をとっても強く感じます。日本ではクラシックの公演はどうしてもカタク思われがちですが、気軽に一度公演に足を運んで、ライブの持つ迫力を楽しんでいただきたいなと思います。

Profile boxes for Kiyoko Uehara (第2ヴァイオリン) and Junji Li (第1ヴァイオリン) with their respective bios and photos.

財団法人 九州交響楽団 福岡県福岡市城南区七隈1-11-50 TEL:092-822-8855 URL:http://orchestra.musicinfo.co.jp/~kyukyoku

Advertisement for '福岡学生シンフォニーオーケストラ' (Fukuoka Student Symphony Orchestra) including contact information and a photo of the orchestra performing.

# アクロス福岡 ピック アップ イベント

Culture  
アクロス・文化であい塾

**6/4水** 14:00~15:30  
セミナー室2

【受講料】500円  
【定員】70名(要事前申込)  
【講師】山岡晴美・久貫弘能  
(宝生流職分)



## 能楽師が読む源氏物語 ～能「野宮」より～

今年は源氏物語が書かれて千年目の記念すべき年。「野宮」は源氏物語を題材にして、もの寂しい晩秋の嵯峨野を舞台に、光源氏を愛した六条御息所の狂おしいまでの恋心と諦念を能で表現しています。源氏物語の人物背景や心理表現、また能の世界における解釈など能楽師が読む源氏物語について解説します。講師による仕舞と謡の実演もあり、参加者は体験もできます。

Culture  
ホワイエ作品展

**6/9日→15日**  
10:00~18:00(最終日16:00まで)  
メッセージホワイエ

【入場料】無料



## 墨と水との調和 雅象会作品展

水墨画には、油絵や水彩画等とは違った技法や特徴があります。表現方法も少し異なるところがありますが、墨と水との調和を主体に、濃淡等、色々な工夫で7色の感じが出たように思わせる技法を勉強しています。15人の会員の中には、水墨画の経験豊富な方、高齢者の方も多くおられます。今回は、会での日ごろの学修の発表として、22点の作品を展示します。

Culture  
アクロス文化交流展

**6/10火→16日**  
10:00~18:00(最終日16:00まで)  
交流ギャラリー

【入場料】無料



## 西島伊三雄童画展・昭和「あの頃」

グラフィックデザイナー・童画家として全国的に多くのファンを持つ西島伊三雄の童画展。昭和「あの頃」をテーマとし、①日本の四季②西島伊三雄画・北原白秋うた絵本③俳句と西島伊三雄のコラボレーション④博多の祭りの4つのコーナーを設け、温かく、心と心、そして楽しくふれあえる、優しい「心のふれあい」や「郷愁」、そしてさまざまなものに対する「思いやり」の情景が数多く盛り込まれた童画展です。(作品点数約60点)

Culture  
第12回  
女性伝統工芸士展

**6/18水→23日**  
10:00~18:00(最終日16:00まで)  
交流ギャラリー 匠ギャラリー

【入場料】無料



東京手描友禅(山岡和子)

## ～水無月 夢の足音～

全国で受け継がれる伝統的工芸品のうち、女性伝統工芸士による作品を展示する「女性伝統工芸士展」。12回目を迎える今回は、初参加となる3名を加えた12産地15名の工芸士達の作品が一堂に会します。女性伝統工芸士たちの匠の技をご覧ください。期間中は製作実演や体験教室を開催します。

【出展工芸品】  
博多織(福岡)、本場大島紬(鹿児島)、東京手描友禅(東京)  
京鹿の子絞(京都)、東京染小紋(東京)、京くみひも(京都)  
九谷焼(石川)、伊万里・有田焼(佐賀)、三川内焼(長崎)  
波佐見焼(長崎)、山中漆器(石川)、博多人形(福岡)

Music  
オペラ実験工房inアクロス福岡  
「ランメルモールのルチア」

**6/20金** 19:00  
イベントホール

【入場料】一般:3,000円 学生:1,500円  
(全席自由)  
【内容】第1部 レクチャー  
「狂乱オペラの時代」  
第2部 ドニゼッティ作曲  
オペラ「ランメルモールのルチア」  
※イタリア語上演、ナレーション付



## “愛するエドガルド!” ルチアは幻覚の中で息絶える

高価なチケットがオペラファンの裾野を広げるのを妨げ、モーツァルトの3大オペラぐらいしか人が集まらない。そんな福岡で、新たなオペラファンを開拓すべく、歌唱の質は保ちながら演出・舞台を簡素化して、チケット値段を安価に抑える、そんな試みがオペラ実験工房です。今回は、ベルカント・オペラの最高峰といわれる「ランメルモールのルチア」をとりあげます。レクチャー付きで、日本を代表する若手歌手の旬の歌声をお楽しみに!

Music  
アクロス  
レインボーコンサート

矢部村 **6/11水** 14:00~  
中央公民館しゃくなげホール

二丈 **6/15日** 14:00~  
二丈中学校 体育館

いづか **6/21土** 11:00~  
サンシャインかいた



## アクロス福岡より あなたの町へ音楽を!

福岡県内の文化施設等を会場に、(財)アクロス福岡と各市町村が共に開催するミニコンサート。生の音楽の素晴らしさを実感していただくよう、年間約20公演ほど開催しています。「生演奏を間近で聴くのは初めてだったので感動した」「または是非来てほしい!」と、コンサートの名称通り、アクロス福岡と皆さまの町をつなぐ「虹のかけ橋」となっています。今年はいよいよ6月からスタート! 下記のスケジュールをご参照のうえ、是非お近くの会場へお出かけください。

お問い合わせ先 匠ギャラリー、メッセージホワイエ、コミュニケーションエリアでの催し物、文化交流展(交流ギャラリー)、文化であい塾、文化カレッジ ▶ 文化観光

情報ひろば 092-725-9100 各種コンサート、クラシックセミナー ▶ アクロス福岡チケットセンター 092-725-9112

### Information インフォメーション 入場無料

#### アクロス福岡クラシックセミナー

- 日時/6月18日(水) 11:00~12:30
- 会場/円形ホール
- 入場料/無料(先着100名様)
- 講師/野中囿亨(音楽評論家)
- テーマ/「わが祖国」後半戦
- 内容/スメタナ:連作交響詩「わが祖国」

#### アクロス福岡フロアコンサートvol.228

- 日時/6月5日(木) 12:15~13:00
- 会場/コミュニケーションエリア

#### アクロス福岡フロアコンサートvol.229

- 日時/6月19日(木) 12:15~13:00
- 会場/コミュニケーションエリア

▶▶ 詳細は12ページへ

#### ミュージック☆ファクトリーvol.14

- 日時/6月18日(水) 18:00~18:30
- 会場/コミュニケーションエリア
- テーマ/「オペラへの招待」  
～オペラ「ルチア」の世界～
- 出演/林田明子(ソプラノ) ほか

#### アクロス・レインボーコンサート

- in 矢部村
- 日時/6月11日(水) 14:00~
  - 会場/中央公民館しゃくなげホール
  - 出演/工藤真菜・藤松敦仁(ヴァイオリン)  
森下香蘭(ヴィオラ)、堀川真理子(チェロ)
  - 曲目/モーツァルト:  
アイネクライネ・ナハトムジーク ほか

- in 二丈
- 日時/6月15日(日) 14:00~
  - 会場/二丈中学校 体育館
  - 出演/井手口博文・古賀敦子(トランペット)  
田中大輔(ホルン)、村岡淳志(トロンボーン)  
吉田健太(テューバ)
  - 曲目/ビゼー:カルメン・ファンタジー ほか

- in いづか
- 日時/6月21日(土) 11:00~
  - 会場/サンシャインかいた
  - 出演/永田明(フルート)、森しのぶ(コントラバス)  
関谷真一郎(打楽器)、阿部真弓(ピアノ)
  - 曲目/ラヴェル:ボレロ ほか

# 匠の技

◎匠ギャラリー・イベントクロスアップ

# Hakata ori 博多織

鎌倉時代の1241年、博多商人が宗から帰国した際に持ち帰った機織り技術がはじまりとされる博多織。京都の西陣織が緯糸で柄を現すのに対し、博多織は、経糸に太い緯糸を打ち込み、経糸を浮かすことで柄を織り成します。生地の特長としては、緯糸をおさでしっかり打ち込むことで生まれる強さです。江戸時代、侍の刀をさしても緩まないキユツと締まる強さは、その機能性から献上品としても珍重されました。



緯糸を通すのに使う杼(上)  
一定のリズムで織りを進めていく伴さん(上2段目)  
さまざまな色の糸の種が並ぶ(上3段目)  
完成予想図が描かれたテッサンブック(下)

そのような長い歴史のなか、緯糸を強く打ち込む博多織は、男性の仕事とされ

現在、博多織伝統工芸士会副会長を務める伴和子さん。伴さんが伝統工芸士として

でました。しかし近年では、女性の博多織伝統工芸士も増えていきます。

現在、博多織伝統工芸士会副会長を務める伴和子さん。伴さんが伝統工芸士として



博多織伝統工芸士です。博多織の特長は強さにあります。しかし、緯糸を打ち込む力の強さでは男性に到底敵いません。ですから私は、博多織の技法を着物で生かすことにしたんです」と伴さん。さまざまな色の緯糸を巧みに操り柄を織り成す「すくい織」や、細かな縮緬織が豊かな表情を生む「さざなみ織」など、従来の型に収まらず自由な作風を生み出しています。その自由闊達ながら繊細な作品づくりの背景には、水墨画から受けた影響が大きいと伴さんは言います。「墨一色で奥行きや世界観を表現する水墨画では、コンポジション(構成、組み立て)が何より大切です。また水墨画の先生から教えられた『どこを切り取っても作品としておもしろくなくてはならない』という考えが、作品づくりの根底にあります。着物は広げて飾った場合と、身にまとった場合では見え方が大きく違うものです。私は織り始める前、飾っても、着ても美しく見えるよう、あらゆる見え方を意識してデザインして、完成イメージに向けて織っています」とのこと。

「おもしろいこと」を第一に、バランス感覚が生きた伴さんの作品には、若々しい博多織の息吹が感じられます。

## 一辺倒ではない、表情豊かな着物を織り成していきたい。

匠ギャラリーにて、『女性伝統工芸士展』6月18日(水)~23日(月)まで開催中!

匠ギャラリーでは、福岡県を代表する民芸品を常設展示。週替わりで企画展を開催しています。その他の企画展のイベント予定は14ページをご覧ください。

《今月のアンケートプレゼント》  
匠ギャラリーにご来店いただき、アンケートにお答えいただいたお客様の中から抽選で「八女地方工芸品」をプレゼントいたします。



伴和子 PROFILE  
日本伝統工芸士会常任幹事。日本伝統工芸士会女性部会長。博多織伝統工芸士会副会長。女性伝統工芸士の存在を広く世に伝えると共に、次代の女性伝統工芸士育成に尽力している。

## ふくおか花紀行

# 「熊耳山定林寺と紫陽花」 大牟田市三池



ならぎき・きよはる

市内に水彩画教室を2つ持つ。著書に画集「水彩で描くやわらかな光の風景」東京・大阪・仙台でも水彩画講座を開く。 <http://park17.wakwak.com/~pic/>  
アトリエ:福岡市中央区黒門6-41-503 連絡先:092-721-6616

今月から始まる「ふくおか花紀行」。まずは「紫陽花寺」の別称でも親しまれる、大牟田市三池の定林寺。

室町初期、三池季時によって建立された。その後三池氏の菩提寺となった境内には、中興開山塔や祖門和尚の墓など歴代住職の墓がある。また、三池氏供養等や五輪塔・宝篋印塔の石塔群があり、歴代の住職で祖門和尚の幽霊伝説が民話として残っているとのこと。

福岡市内から高速に乗り50分ほど南下。熊本県の南関ICで降り、県道10号線で大牟田市に入り三池山のふもとにある目的地に着く。どう見ても普通の田舎の民家しか見えないが、挿絵の建物の本堂らしい。なるほど、うつそうとした境内は祖門和尚の幽霊伝説にふさわしく、妙に現実味を感じてしまった(現和尚さんには申し訳ないが)。

お寺らしいのは本堂の隣にある納骨堂くらい。あとは周辺に小さいお堂と墓石、石像が見受けられる。庭木にはいくらか手入れが施されているらしい。境内周辺にも多種多様な紫陽花が繚乱と咲き乱れるが、紫陽花の季節以外は閑静な「託ひ寺」という印象だ。

だが実は、私はこういう雑然とした、自然に近い風情が結構好きである。

(絵:文 ならぎき清春)

### 福岡県 あじさいの名所

- 定林寺のあじさい(大牟田市) / 10,000株 / JR大牟田駅よりバス「普光寺行き」終点、徒歩15分
- 福智山ろく花公園のあじさい(直方市) / 3,000株 / JR直方駅よりバス「内ヶ磯行き」永満寺バス停下車、徒歩5分
- 高塔山のあじさい(北九州市若松区) / 36,000株 / JR若松駅下車、徒歩20分
- 宮崎宮あじさい苑(福岡市東区) / 3,500株 / JR鹿児島線より箱崎駅下車、徒歩10分

## 文化観光情報ひろば

アクロス福岡2階の「文化観光情報ひろば」では、九州の芸術文化や観光に関する情報をチラシやパンフレットで提供しています。また、作品展や講座などのイベントも開催しています。文化と観光の交流拠点としてご利用ください。

- 提供情報 ●文化情報 ●レジャー情報 ●観光情報 ●文化活動・講座・募集情報 ほか

### 「文化観光情報ナビ」をご活用ください

福岡県を中心にコンサートやギャラリー、お芝居、講演会、お祭りなどのイベント情報をホームページで提供しています。お出かけ情報としてご利用ください。

<http://acros-info.jp/>

開館時間: 10:00~18:00  
TEL:092-725-9100 FAX:092-725-9102  
E-mail: jyouhou@acros.or.jp

### ボランティア通訳ガイド 福岡SGGクラブ

外国人の方々に福岡の見どころをボランティアで紹介しています。

窓口対応 11:00~17:00

# イベントホール B2F

施設利用のお問い合わせ先 ☎ 092(725)9113



各種展示会、コンサート、ファッションショー、講演会など様々な目的に対応可能な多機能空間としてご利用いただけます。(最大900席)

Table with columns: 開催日, 開催時間, 催し物, 内容, 入場料/お問い合わせ. Contains event details for dates 6/3 to 6/28.

# 国際会議場 4F

施設利用のお問い合わせ先 ☎ 092(725)9113



6カ国同時通訳ブース、120インチ透過スクリーンなどの設備が整い、国際会議はもちろん、学会、セミナーなどに幅広くご利用いただけます。

Table with columns: 開催日, 開催時間, 催し物, 内容, 入場料/お問い合わせ. Contains event details for dates 6/5 to 6/21.

※マークは(財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。 ※諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。

# 福岡シンフォニーホール 1F

施設利用のお問い合わせ先 ☎ 092(725)9113



世界一流のフルオーケストラから室内楽、コンクールや発表会、また学会や講演会など幅広くご利用いただけます。(1867席)

Table with columns: 開催日, 開催時間, 催し物, 内容, 入場料/お問い合わせ. Contains event details for dates 6/1 to 6/29.

※マークは(財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。 ※諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。

Advertisement for Tokyo Kosei Wind Orchestra featuring conductor Shigeo Saito and soloist Junko Tanaka. Includes event dates, venue, and ticket information.



## 交流ギャラリー 2F

施設利用のお問い合わせ先 ☎ 092(725)9113



機能的な設備を備えた、地域文化活動支援のための施設で、学習・創作活動の発表や展示会などにご利用いただけます。(371㎡)

開催日	開催時間	催し物	内容	入場料/お問い合わせ
5/28(水)~6/1(日)	10:00~18:00 (最終日16:00まで)	アクロス文化交流展 夢・押花展	日本の四季、行事、祭り、風水等を、草花で表現。押花額作品、立体作品、押花小物、ボード等、約200点を展示。日替り講師による押花体験も実施します。	入場無料 文化観光情報ひろば ☎ 092(725)9100
6(金)~9(月)	10:00~18:00 (最終日16:00まで)	アクロス文化交流展 大川伝統工芸展	久留米緋、大川彫刻・大川組子、大川総桐箆等の木工芸品を展示。期間中は、組子や彫刻等の実演もします。	入場無料 文化観光情報ひろば ☎ 092(725)9100
10(火)~16(月)	10:00~18:00 (最終日16:00まで)	アクロス文化交流展 西島伊三雄童画展・昭和「あの頃」	グラフィックデザイナー・童画家である西島伊三雄の童画展。昭和「あの頃」をテーマに4つのコーナーを設けて展示します。	入場無料 文化観光情報ひろば ☎ 092(725)9100
18(水)~23(月)	10:00~18:00 (最終日16:00まで)	第12回女性伝統工芸士展	全国の伝統的工芸品のうち女性伝統工芸士による作品を展示・販売します。また期間中は制作実演や体験教室を開催します。	入場無料 文化観光情報ひろば ☎ 092(725)9100

## 匠ギャラリー 2F 入場無料

お問い合わせ先 文化観光情報ひろば ☎ 092(725)9100



福岡県を代表する伝統工芸品を展示し、また企画展や製作実演などを通じて福岡の匠の技にふれることができます。

開催日	開催時間	催し物	内容
5/27(火)~6/1(日)	10:00~18:00 (最終日16:00まで)	西村織物株式会社 遥かなる夢 博多織ストーリー	博多織の帯、着物、そして草木染めのストールや服、献上柄を織り込んだウェディングドレスなど約300点を展示・販売します。草木染めの体験もできます。
5(木)~8(日)	10:00~18:00 (最終日16:00まで)	八女の伝統工芸品展 「現代に甦る工芸品と匠の技」	国指定の伝統的工芸品「八女福島仏壇」「八女提灯」を中心に県知事指定「八女石灯ろう」「八女手すき和紙」「八女和ごま」「八女矢」等約30点を展示・販売。制作実演もあります。
12(木)~15(日)	10:00~18:00 (最終日16:00まで)	上野焼香炉展	忙しい日々の日常。優しい香りで貴方の心と身体をそっと包み込んでしまうような一時を、上品で洗練された上野焼の香炉でお楽しみください。作品約100点を展示・販売。ろくろ実演も行います。
18(水)~23(月)	10:00~18:00 (最終日16:00まで)	第12回女性伝統工芸士展	全国で受け継がれる伝統的工芸品のうち女性伝統工芸士による作品を展示・販売します。(交流ギャラリーと同時開催)
24(火)~29(日)	10:00~18:00 (初日12:00から、最終日16:00まで)	ただお陶房 太公望の創作陶芸展	釣りが陶芸より好きな陶芸家が、魚や野の花をモチーフにした大皿、壺、食器類等個性溢れる作品150点を展示・販売します。作品制作の実演も行います。

## ホワイエ 2F 入場無料

お問い合わせ先 文化観光情報ひろば ☎ 092(725)9100



絵画、写真、書、版画、工芸などの作品展を開催しているギャラリーコーナーです。

開催日	開催時間	催し物	内容
6/2(月)~8(日)	10:00~18:00 (最終日16:00まで)	フォトクラブ大野城作品展	クラブは大野城市を拠点に発足し、現在は県美術協会委員のもと、12名の会員が研鑽を積んでいます。今回は、初の福岡市での作品展で、県展入選作品を含む約20点を展示します。
9(月)~15(日)	10:00~18:00 (最終日16:00まで)	雅象会	水墨画には、油絵や水彩画等とは違った技法や特徴があります。墨と水の調和を主体にして、濃淡等、色々な工夫で7色の感じが出たように思わせる技法を勉強しています。約22点を展示します。
18(水)~22(日)	10:00~18:00 (最終日16:00まで)	根岸聡一郎写真展~美の匠たち~	作家立松和平氏と対談した女性伝統工芸士達を撮影した作品24点を展示します。 ※「第12回女性伝統工芸士展」(交流ギャラリー)関連イベント
23(月)~29(日)	10:00~18:00 (最終日16:00まで)	~ヒガシ・ノゾミ& 水彩色鉛筆教室メンバー作品展~	水彩色鉛筆でのイラストとカリグラフィックな文字を組み合わせる描くヒガシ・ノゾミの福岡での2年ぶりの作品展。同主催の教室メンバーによる作品もあわせて、約30点を展示します。
30(月)~7/6(日)	10:00~18:00 (最終日16:00まで)	フォト悠々会写真展	グループは毎月2回、県美術協会委員の下、写真を楽しく勉強しています。四季折々の風景を撮影し、最近では、県展、市美術展に出品し入選するなど成果が現れてきています。約30点を展示します。

※Aマークは(財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。※諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。

全曲ショパン作品演奏

# 横山幸雄

YUKIO YOKOYAMA

## ピアノリサイタル

~哀愁のポロンドを紡ぐ~

ショパン国際コンクール入賞から18年…  
日本を代表する正統派のピアニストに成長した  
横山幸雄の演奏会をこの夏お届けします!!

主催:RKB毎日放送 協賛:(財)アクロス福岡  
RKBテレビ福岡50周年記念 協力:美容室 Room

《オール・ショパン プログラム》豪華版

- ◆アンダンテ・スピナートと華麗なる大ゴロネズ op.22
- ◆ノクターン 第20番 遺作
- ◆幻想即興曲 op.66
- ◆バラード4番 op.52
- ◆舟歌 op.60
- ◆12の練習曲 op.10
  - 第1番 八長調
  - 第2番 イ短調
  - 第3番 変イ長調【別れの曲】
  - 第4番 嬰ハ短調
  - 第5番 変ト長調【黒鍵】
  - 第6番 変ホ短調
  - 第7番 八長調
  - 第8番 へ長調
  - 第9番 へ短調
  - 第10番 変イ長調
  - 第11番 変ホ長調
  - 第12番 ハ短調【革命】
- ◆12の練習曲 op.25
  - 第1番 変イ長調【エオリアン・ハーブ】
  - 第2番 へ短調
  - 第3番 へ長調
  - 第4番 イ短調
  - 第5番 水短調
  - 第6番 嬰ハ短調
  - 第7番 嬰ハ短調
  - 第8番 変一長調
  - 第9番 変ト長調【蝶々】
  - 第10番 口短調
  - 第11番 イ短調【木枯し】
  - 第12番 ハ短調【大洋】

※おむねのない事情により曲目等が変更になる場合がございますので、予めご了承ください。

2008年  
**7月12日(土)** 開演15:00(開場14:30)

福岡シンフォニーホール

【料金】S 6,000円 A 4,000円(全席指定・税込)

※未就学児童のご入場は、ご遠慮願います。  
※チケットぴあTEL0570-084-008(予約コード284-436)  
※ローソンチケットTEL0570-084-008(予約コード82023)

**チケット発売中!**  
良い席はお早めに!

- RKB事業部(電話予約)TEL092-852-6606
- アクロス福岡チケットセンターTEL092-725-9112
- チケットぴあTEL0570-02-9999(予約コード284-436)
- ローソンチケットTEL0570-084-008(予約コード82023)
- エムアンドエムTEL092-751-8257
- 福岡音楽文化協会TEL092-414-8306
- ヤマハ福岡店(備前)TEL092-752-0626
- e+(イープラス)http://eplus.jp

《お問い合わせ》(平日10:00~18:00)  
RKB事業部 TEL092-852-6606




**アクロス福岡のホームページがリニューアルし、さらに使いやすく見やすくなりました!**

- 主催公演のチケットがご自宅のパソコンから簡単にご購入いただけます。
- お出かけ先でもイベント情報がその場で確認いただける携帯サイトが始まりました。
- インターネットからの施設予約が全施設について可能となりました。
- アクロスの情報をお届けするメールマガジン配信中!ご登録はサイトから。

アクロス福岡

または  
<http://www.acros.or.jp>

アクロス福岡携帯サイトは



**福岡県のイベント・お祭りマップ配布しています**

県内で開催される特色豊かなイベントやお祭りを、写真とともに地図とカレンダーで分かりやすく紹介した「福岡県イベント・お祭りマップ」を作成いたしました。お出かけの計画を立てる際や、県外からのお客様を迎える際の準備にぜひお役立てください。(2階文化観光情報ひろばをはじめ、県内市町村や観光協会などでお配りしています)



**館内の案内表示を見直しました**

利用施設が分かりにくいというお客様の声におこたえし、アクロス福岡では館内案内表示の見直しを行い、ホール等主要施設入口の表示や地下2階入口の案内板設置を行いました。ショップ情報や各階のご案内とともに、当日行われるイベント、会場などが電光掲示板によりご確認いただけます。これからも利用しやすいアクロス福岡になるよう取り組んでまいります。



**ランチタイムコンサートより**

とても安い料金での企画ですので、様々なジャンルの演目にして頂けると、今まで知らなかったり敬遠したりしていたジャンルの入門編のような感覚で気軽に来られる気がします。(古賀市・女性・50代)

**青少年のための一万人コンサートより**

福岡に引っ越して初めてシンフォニーホールに来ました。小4の息子と一緒に来たのですが、初めてクラシックコンサートを聴いた息子も飽きずに興味深く聴いていました。子供と一緒に聴けるコンサートがいいですね。(福岡市・女性・30代)

**(財)アクロス福岡 情報誌「ACROS」6月号**

編集発行/(財)アクロス福岡 文化広報グループ  
〒810-0001 福岡市中央区天神1丁目1番1号  
TEL:092-725-9115 URL <http://www.acros.or.jp>  
発行日/2008年5月1日 発行部数/30,000部  
印刷/(株)センリンプリンテックス

©(財)アクロス福岡

本誌掲載記事・写真等の無断転載及び複製はご遠慮下さい。  
※主催者の希望または、作成日の関係等によりここに掲載していないイベントもあります。また諸事情により掲載内容が変更になることがあります。ご了承ください。(2008年4月20日現在の情報です。)  
※情報誌「ACROS」並びに財団法人アクロス福岡に対する皆さまのご意見・ご要望をお寄せください。

**NTT 西日本**  
「光」ひろがる、ひびきあう。

**フレッツ光**

■フレッツサービスのお申し込み・お問い合わせは  
**0120-116116** <http://flets-w.com>

【受付時間】午前9時～午後9時 土曜・日曜・祝日も受付中(年末年始を除く)

選んで安心  
フレッツ光!  
まかせて安心  
チョイス!NTT西日本  
キャンペーン  
平成20年5月31日まで